



「新」館清掃工場 建設ニュース

第5号
平成28年11月

発行：八王子市資源循環部
清掃施設整備課
電話：042-620-7461
FAX：042-626-4506
✉ b481000@city.hachioji.tokyo.jp

生活環境影響調査を実施しています

生活環境影響調査とは？

生活環境影響調査とは、廃棄物処理施設の稼働に伴い周辺環境にどのような影響を及ぼすかを事前に調査⇒現況把握⇒予測⇒影響の分析をし、地域ごとの生活環境に配慮したきめ細かな対策を検討したうえで施設整備の計画を作り上げていこうとするものです。また、その対策を検討することで周辺環境への配慮が妥当なものかを評価するものです。

この調査は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下、「廃棄物処理法」という。）」において、全ての廃棄物処理施設について実施が義務づけられていることから、「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」（平成18年9月 環境省）に基づき調査を実施しています。

調査内容について

将来の「新」館清掃施設が稼働した時には、煙突の排気ガスや悪臭、工場の騒音や振動などによる周辺環境への影響が考えられます。したがって、「新」館清掃施設事業計画地の周辺で、以下の調査を実施しています。

調査事項		調査内容
廃棄物処理法に基づき調査した項目	大気質	二酸化硫黄・浮遊粒子状物質・二酸化窒素・ダイオキシン類・塩化水素の濃度
	悪臭	臭気濃度等
	騒音	騒音レベル
	振動	振動レベル
他事例を参考に調査した項目	風環境	施設の建替えに伴う風向・風速の変化
	景観	高尾山からの眺望
	温室効果ガス	温室効果ガスの排出量・排出削減量の程度

影響要因

【大気質】

- ・煙突の排気ガス
- ・廃棄物運搬車両の排気ガス

【騒音】

- ・施設の稼働に伴う音
- ・廃棄物運搬車両の走行音

【振動】

- ・施設の稼働に伴う振動
- ・廃棄物運搬車両の走行に伴う振動

【悪臭】

- ・煙突の排気ガス
- ・施設でのごみ保管に伴う臭い

【風環境・景観】

- ・施設の建替えに伴う、風向・風速への影響
- ・高尾山から見た、施設の見え方

【温室効果ガス】

- ・施設でのごみ焼却に伴う二酸化炭素の排出量
- ・施設でのごみ発電による二酸化炭素の排出削減量

調査結果

調査により、現状の周辺環境状況を著しく悪化させる結果は予測されませんでした。したがって、「新」館清掃施設稼働に伴って発生する、環境保全に関する影響は少ないと考えられます。

調査結果を踏まえ、市民の皆様により安心していただくため、「新」館清掃施設整備事業では大気汚染防止・騒音防止・振動防止・悪臭防止などの対策として、以下の対策を実施します。

- ①機器の点検・整備を徹底し、性能維持を行います
- ②大気質への影響、騒音・振動の影響が懸念される場合は、早急に機器改善等を行います
- ③騒音の大きな機器の設置においては、遮音性の高い建物内の設置や壁面の吸音処理等を行います
- ④廃棄物運搬車両においては、搬入ルート・搬入時間の分散等に努めるとともに、清掃工場周辺の公道で渋滞させないよう、渋滞防止対策に努めます

今後の予定

調査結果を踏まえ、生活環境影響調査報告書（案）（以下、「報告書」という。）を作成しました。この報告書を皆様を確認していただくとともに皆様から意見を募集するため、本庁舎、中央図書館、館清掃事業所や館事務所などで縦覧します。なお、意見募集は平成29年1月12日までの予定ですが、詳細情報につきましては、平成28年11月26日に発行される「広報はちおうじ12月1日号」をご覧ください。

解体工事進捗状況

煙突

平成28年6月に煙突本体の解体を開始し、平成28年11月現在で36mまで解体終了しました。

平成28年6月



高さ100m

平成28年10月



高さ60m

平成28年11月



高さ36m

工場棟

工場棟につきましては、内部機器類の解体を進めるとともに、工場棟建物解体の準備のために、防音シートを設置しています。

なお、工場棟の建物解体につきましては、平成28年11月中旬から開始しています。

防音シート



工場棟



工事着手時からの施工状況等、詳細につきましては、本市ホームページで公開中です。